

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	山岳地理クラブ	(2)記載者氏名:	鶴田 實	会員番号:	11962	事務局整理記入欄	地理クラブ-5
分水嶺区分	E322甲子山	(3)山行日:	2004年	10月	3日	(4)天候	雨(終日)

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

平野 彰	6928	松本 好正	13335	羽鳥 和江	13496	川村 トシ子	13347
鶴田 實	11962	半田 明稔	13336	森合 孝信	13758	上田 昌子	13426
鶴田 泰子	11963	片野 スミ子	13346	渡邊 也	13916		
近藤 善則	12489	半田 由美子	13356				
				計	11名	計	2名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	甲子山～三本槍岳の計画であったが、雨のため甲子山往復のみの登山となった。											
アプローチ:	東京～甲子温泉まで往復マイクロバスをチャーターした。											
地点コード	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
		度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	甲子温泉	甲子山	139	59	32.5	37	10	50.9	904	7:55		甲子山往復登山
分水嶺到達点E322	甲子山	甲子山	139	58	9.9	37	11	13.9	1,556	10:15	10:40	A-1
分水嶺離別点												
歩行終了点	甲子温泉	甲子山	139	59	32.5	37	10	50.9	904	12:00		
											総歩行時間(休憩時間を除く):	3時間40分

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
三角点なし					

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

人工施設,地形図との相違点は特記事項なし

(9)水および植生に関連した特記事項

水系:日本海側(観音川-阿賀野川)、太平洋側(黒滝川-阿武隈川)

(10)その他の特記事項

甲子山頂上は三角点は無く頂上を示す物として、標識の大理石の石柱がたっていた。11センチ×11センチ角、高さ約40センチ。南西に約10度傾いていて上面には十の溝が彫っており、正面方位・南面には「方図標」と読める文字が彫られていた。上面の四隅はかなり欠損していた。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真添付なし